

令和7年度 山口市中心市街地活性化協議会「全体会議」(報告)

1. 日 時 令和7年5月14日(火) 15:00~16:30
2. 場 所 山口商工会議所5階コミュニティホール
3. 出席者 <構成員>
河野康志、梶山一生、中川孝、北條栄作、川口雄一郎、小池政弘、
小山哲彦、筒井淳夫、吉富崇子、今井宏二、清水弘美 出席11名
※委任状出席…7名
<オブザーバー>
三奈木孝(山口県土木建築部都市計画課)
奥谷麻美(山口県産業労働部経営金融課)、藤井純一(山口警察署)
<市・事務局>
山口市…9名(中心市街地活性化推進室、都市計画課、都市整備課)
事務局…3名(山口商工会議所、タウンマネージャー)

以上26名

4. 内 容

構成員出席者11名、委任状7名で、定足数を満たし全体会議の成立を確認。河野会長から挨拶の後、議事に入る。

【審議事項】

1号議案 令和6年度事業報告並びに収支決算報告について

事務局から資料に基づき、令和6年度事業報告・収支決算について報告。

梶山委員から、監査結果について報告。

～異議なく承認～

2号議案 令和7年度事業計画並びに収支予算(案)について

事務局から資料に基づき、令和7年度事業計画・収支予算案について説明。

～異議なく承認～(予算に基づき、今年度も各団体より負担金を徴収しない)

【報告事項】

第3期山口市中心市街地活性化基本計画の進捗について

事務局および山口市担当課より説明。

(1) 基本計画のフォローアップに関する報告について

山口市中活室より説明。詳細は資料13ページ参照。

○目標ごとのフォローアップ

・ 中心商店街営業店舗数	目標値：281店舗	最新値：280店舗
・ 中心商店街への新規出店数(R3~R8)	〃 96店舗	〃 44店舗
・		(R6年度迄の累積)
・ 商店街等通行量	〃 36,800人	〃 26,565人
・ 建物更新件数(R3~R8)	〃 12件	〃 10件
・		(R6年度迄の累積)

※ 令和6年度 of 取組等に対する中心市街地活性化協議会からの意見については、記載の内容(P12)で異議なく承認された。

- (2) 山口駅通りを中心としたまちなかウォークブルの推進について
山口市都市計画課より、まちなかウォークブル推進ビジョンについて説明
詳細は別紙資料参照(P34-35)。
- (3) 中心市街地区域内における道路整備等について
山口市都市整備部より、アーケード内カラー舗装工事の進捗状況について報告
詳細は別紙資料参照(P33-34)
- (4) 中心市街地活性化推進室の事業について
山口市中心市街地活性化推進室より説明。詳細は別紙参照。(資料 P30-31)
- 各種事業
継続事業である脱炭素化事業・省 CO2 設備導入促進事業、活性化対策(アート事業など)、情報発信事業、遊休不動産・店舗対策事業、街並みの安全確保支援事業を引き続き行い、中心商店街の活性化や商店街の環境対策等を行う。
 - 山口市中心市街地総合再生基本計画について説明(R7年～R16年)。
詳細は別紙資料を参照(資料名：山口市中心市街地総合再生基本計画)
 - 第3期中心市街地活性化基本計画
令和8年度で第3期が終了するため、目標達成に向けた事業の実施を行うとともに、第4期中心市街地活性化基本計画の計画策定に向け、委員へ今後の協力依頼が行われた。
- (5) あきないのまち支援事業および空き店舗対策事業について
青木 TM より説明。詳細は資料 36 ページ参照。
- 農業試験場跡地利用について
事務局から別紙資料(資料名：参考資料②)に基づき説明。
昨年度の経過報告を行った。当協議会として、引き続き動向を注視する。
- 各構成員の近況について(情報交換)
出席者の情報交換が行われた。

以上